

金沢文庫本

かなざわぶんこぼん

一流離る本の物語

The Kanazawa Bunko Manuscripts - The Story of Wandering Books.

蓬左文庫の金沢文庫旧蔵本、すべて里帰り！

令和 7 (2025) 年

令和 8 (2026) 年

11月14日<金> ▶ 1月18日<日>

〔休館日〕毎週月曜日（ただし 11 月 24 日・1 月 12 日は開館）、
11 月 25 日（火）、12 月 28 日（日）～令和 8 年 1 月 5 日（月）、1 月 13 日（火）

〔開館時間〕午前 9 時～午後 4 時 30 分（入館は 4 時まで）

〔観覧料〕（ ）内は 20 名以上の団体料金

20 歳以上 800 円（700 円）、20 歳未満・学生 600 円（500 円）、65 歳以上 200 円（100 円）、
高校生 100 円、中学生以下・障がい者は無料。

〔主催〕神奈川県立金沢文庫 名古屋市蓬左文庫

〔協力〕徳川美術館 東京大学史料編纂所 日本古文書学会 横浜市金沢区役所

〔交通〕京浜急行「金沢文庫駅」東口より徒歩 12 分
（伏特で品川駅より 33 分、横浜駅より 16 分）

シーサイドライン「海の公園南口駅」より徒歩 10 分（JR 根岸線「新杉田駅」接続）

神奈川県立 金沢文庫

〒236-0015 神奈川県横浜市金沢区金沢町 142

TEL: 045-701-9069 FAX: 045-788-1060

<https://www.pen-kanagawa.ed.jp/kanazawabunko/index.html>

家康が守った中世鎌倉の“宝庫”、名古屋へ！

令和 8 (2026) 年

2月7日<土> ▶ 4月5日<日>

〔休館日〕月曜日（但し、月曜日が祝日の場合は開館、翌平日は休館）

〔展示室開館時間〕午前 10 時～午後 5 時（入館は 4 時 30 分まで）

〔観覧料〕※徳川美術館と共通料金

一般 1,600 円、高大生 800 円、小中生 500 円

※20 名様以上の団体は一般 1,400 円・高大生 700 円・小中生 400 円

※土曜日は高校生以下観覧料無料

〔主催〕名古屋市蓬左文庫 徳川美術館 神奈川県立金沢文庫

〔交通〕基幹バス「徳川園新出来」下車徒歩 3 分

JR 中央本線「大曽根駅」下車南口より徒歩 10 分

メーグル「徳川園・徳川美術館・蓬左文庫」下車

〔同時開催〕徳川美術館 特別展 尾張徳川家の雛まつり

名古屋市蓬左文庫

〒461-0023 名古屋市東区徳川町

蓬左文庫: 052-935-2173 <https://housa.city.nagoya.jp/>

徳川美術館: 052-935-6262 <https://www.tokugawa-art-museum.jp/>

金沢文庫本

750 年ほど前、鎌倉幕府の執権北条氏の一族である北条実時は、和漢の貴重な典籍を国内外から積極的に蒐集し、それらを納めるために、「金沢文庫」と呼ばれる文庫を創設しました。この文庫に納められた蔵書群は、のちに「金沢文庫本」と呼ばれるようになります。「金沢文庫」を経営した金沢北条氏は、鎌倉幕府滅亡と運命をともにしますが、その後「金沢文庫」は金沢北条氏の菩提寺である称名寺の管轄下に置かれ、同寺の遺産とともに、現代に至るまで守り伝えられていきます。

室町時代以降、「金沢文庫本」は「金沢文庫」から散逸するという危機に直面することとなります。称名寺を庇護するとともに、散逸しかけた古典籍を積極的に蒐集したのが徳川家康です。家康が蒐集した「金沢文庫本」を含む優れた古典籍は、後に尾張藩初代藩主となる息子義直へ「駿河御譲本」として受け継がれ、その多くは現在、名古屋市蓬左文庫に納められています。

本展はこのような歴史的経緯のもと、日本が世界に誇る古典籍「金沢文庫本」を守り伝えてきた両館が連携して、蔵書を守り伝える営為とその歴史的意義を紹介するものです。

金沢文庫には蓬左文庫に伝わる重要文化財の金沢文庫本 5 件が、すべて里帰りします。また、蓬左文庫には金沢文庫及び金沢文庫とゆかりの深い称名寺の名宝が一堂に会するまたとない機会となります。



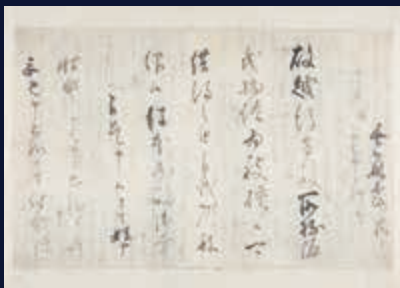
重要文化財 侍中群要 鎌倉時代 名古屋市蓬左文庫



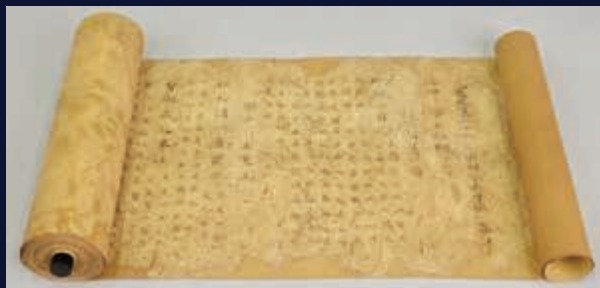
重要文化財 齊民要術 鎌倉時代 名古屋市蓬左文庫



重要文化財 太平聖恵方 北宋時代 名古屋市蓬左文庫



国宝 金沢貞頼書状 鎌倉時代 称名寺 (神奈川県立金沢文庫管理)



国宝 文選集注 平安時代 称名寺 (神奈川県立金沢文庫保管)



重要文化財 建春門院中納言記 (たまさはる) 鎌倉時代 神奈川県立金沢文庫

○神奈川県立金沢文庫○

特別講演会

①令和 8 年 1 月 10 日 (土)「大須文庫の歩みと国宝「古事記」
鳥居 和之氏 (宝生院真福寺大須文庫 文庫長/名古屋市蓬左文庫 元文庫長)

連続講演会「金沢文庫 95 周年・蓬左文庫 90 周年記念 金沢文庫本の世界」

②令和 7 年 11 月 23 日 (日)「尾張徳川家における金沢文庫本一継承と活用」
星子 桃子 (名古屋市蓬左文庫 学芸員)

③令和 7 年 11 月 29 日 (土)「書物を蒐めるということー金沢文庫本の形成と金沢北条氏」
貫井 裕恵 (神奈川県立金沢文庫 学芸員)

④令和 7 年 12 月 13 日 (土)「武家蔵書の継承ー徳川家康の遺品と金沢文庫本ー」
住吉 朋彦氏 (慶應義塾大学附属研究所斯道文庫 教授)

⑤令和 7 年 12 月 14 日 (日)「徳川家康の古典籍蒐集と尾張藩の古代史研究」
丸山 裕美子氏 (愛知県立大学 教授)

⑥令和 8 年 1 月 17 日 (土)「尾張徳川家の蔵書をめぐる交流ー権力と書物ー」
今和泉 大氏 (名古屋城調査研究センター 学芸員)

月例講座

⑦令和 7 年 12 月 21 日 (日)「国宝四将像の線と色を追う」

佐藤 優 (神奈川県立金沢文庫 学芸員)

国宝 金沢文庫文書に親しむ講座

⑧令和 8 年 1 月 18 日 (日)「『金沢文庫本』関係史料を読む」
貫井 裕恵

◆すべて事前申込制

◆時間 ①～⑥は午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分、⑦～⑧は午後 1 時 30 分～午後 3 時

◆会場 神奈川県立金沢文庫 地下大会議室

◆定員 各 70 名 (応募多数の場合は抽選。連続講演会は 5 回セットでお申し込みの方を優先します)

◆参加費 ②～⑥は各回 1,000 円、5 回セット 5,000 円 (全 5 回ご出席の方には、最終日 (1 月 17 日) に当館の招待券 2 枚を贈呈)、①⑦⑧は無料、ただし当日の観覧料が別途必要

◆申込方法 金沢文庫 HP「講座申込フォーム」、または、往復はがき (お一人様 1 講座 1 通まで、ただし連続講演会を 5 回セットおよび複数回申し込みの場合は 1 通で可) に、講座名 (開催日)、住所、氏名、電話番号を明記の上、① 12 月 18 日、②～⑥ 11 月 6 日、⑦ 12 月 4 日、⑧ 12 月 25 日必着でお申し込みください。



神奈川県立金沢文庫

〒236-0015
横浜市金沢区金沢町142
TEL : 045-701-9069
FAX : 045-788-1060

<https://www.pen-kanagawa.ed.jp/kanazawabunko/index.html>

○名古屋市蓬左文庫○

記念講演会 「書物とレガリアー金沢北条氏から尾張徳川家へ、金沢文庫本の歩みー」
貫井 裕恵 (神奈川県立金沢文庫 学芸員)

◆日時 令和 8 年 2 月 7 日 (土) 午後 1 時 30 分～午後 3 時 (開場: 午後 1 時)

◆会場 徳川美術館講堂

◆定員 90 名 (事前申込制 / 先着順)

◆参加費 無料 (観覧料別途必要)

◆受付 令和 8 年 1 月 6 日 (火) 午前 10 時～

*詳しくは徳川美術館ホームページをご確認ください。

初心者向けミニ講座「金沢文庫本とは？」

星子 桃子 (名古屋市蓬左文庫 学芸員)

①令和 8 年 2 月 13 日 (金) 午後 2 時～ (開場: 午後 1 時 30 分)

②令和 8 年 3 月 10 日 (火) 午前 11 時～ (開場: 午前 10 時 30 分)

◆各回 40 分 (2 回とも同じ内容です。)

◆会場 名古屋市蓬左文庫講座室 (旧書庫内。展示室とは別棟です。)

◆定員 各回 30 名 (当日先着制)

◆参加費 無料

便利でお得なオンラインチケット

発売日: 令和 8 年 1 月 9 日 (金) 午前 10 時～

・令和 8 年 1 月 9 日 (金) ～ 2 月 6 日 (金) 前売券 (割引あり)

・令和 8 年 2 月 7 日 (土) ～ 4 月 5 日 (日) 通常観覧券

*購入については徳川美術館ホームページをご確認ください。

徳川美術館 HP <https://www.tokugawa-art-museum.jp/>



両館共通

文化財保護のため会期中一部
展示替があります。詳しくは
各館のホームページをご確認
ください。

名古屋市蓬左文庫

〒461-0023
名古屋市東区徳川町
蓬左文庫 TEL : 052-935-2173
徳川美術館 TEL : 052-935-6262

<https://housa.city.nagoya.jp/>